

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	96	ふれあいの里維持管理経費	会計	01	一般会計	
基本施策	44	資源とてなしの心を活かし、観光を振興する	款	02	総務費	
			項	01	総務管理費	
			目	06	企画費	
担当部課名	島ヶ原総務振興課			細目	103	ふれあいの里維持管理事業
作成者氏名	山本 繁昌	連絡先	59-2053	細々目	01	ふれあいの里維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を) 島ヶ原ふれあいの里を利用する観光客等	成果(どうなるのか) 温泉施設を中心に市民等の健康の維持・増進を図るとともに、広域的な交流の場としての役割を担う。
本年度事業内容	事務事業の効率化や市民サービスの向上を図るため、施設の運営については平成16年10月から指定管理者制度を導入しており、本年度も引き続き指定管理者と協働で進める。 また、ふれあいセンター棟などの施設や設備を修繕し、適正な維持管理に努める。	
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:しまがはら郷づくり公社)	根拠法令・要綱等 島ヶ原ふれあいの里設置及び管理に関する条例
市内の類似施設	伊賀の国大山田温泉さるびの	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.4	0.4	0.4
人件費合計(A)	2,880	2,880	2,880
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	13,174	33,981	51,681
委託料	10,300	31,800	31,800
工事費			
修繕料	1,533	800	18,500
その他	1,341	1,381	1,381
合計(A+B)	16,054	36,861	54,561
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他特財	0	0	0
一般財源	16,054	36,861	54,561
上記①～③に関する特記事項 17年度の施設管理運営費用は事業別に細分化していたため、18年度より予算を一本化し事務の効率化を図る。 17年度:温泉10,300千円 健康づくり19,800千円 特産品2,000千円			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
温泉利用者数	人	194,282	203,000	210,000			
健康づくり施設利用者数	人	17,288	20,000	20,000			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
温泉利用者数	島ヶ原温泉がどの程度利用されているか入込客数で計る。	人	194,282 目標 ()	203,000	210,000
健康づくり施設利用者数	健康づくりの場としてどの程度活用されているか利用者数で計る。	人	17,288 目標 ()	20,000	20,000

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

施設については、平成16年10月から指定管理者により管理運営しており、平成17年2月から温泉施設と健康増進施設を備え、また、特産品加工施設も併設した。 観光地間の競争が激化する中、利用者の声を反映した取り組みや創意工夫を活かした自主事業や効率的な運営に努める必要がある。
--

評価	必要性	4	平成17年度の入湯客数が約19万4千人となっており、今後もより多くの利用者が訪れるようサービスの向上や業務の効率化をめざすため、引き続き指定管理者による管理運営を行い、継続して取り組むことが重要である。また、健康づくり施設にあっては利用者の増高をはかっても収支は黒字となることは見込まれず、介護予防施設であることから直営による運営等に切り替えること等の検討が急がれる。	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		